

情報提供依頼(RFI)

件名

チュニジア国電力分野における小水力発電所の新設・改修事業に関する情報提供依頼(RFI)

1. 背景

JICA では現在、小水力発電所の新設・改修事業および運用・保守管理能力強化事業の形成を検討しています。

本案件について、事業内容の具体化及び今後の調達方針の検討に資するため、市場動向や技術的可能性等に関する情報提供をお願いします。

2. 目的

本 RFI は、

- ・ 市場状況の把握
- ・ 技術的可能性の確認
- ・ 適切な実施体制の検討
- ・ 想定されるリスクの把握

を目的として実施するものです。

3. 案件概要

国名:チュニジア

- ・ 分野:電力(小水力)
- ・ 想定事業内容

(1)小水力発電所の新設(設備容量 2MW (1MW x 2 ユニット))

① 水力発電所 A (仮称)

- ・ 発電所建屋・基礎等の土木工事
- ・ 取水設備(取水口、水門等)
- ・ 導水設備(水圧鉄管、入口弁等)

- ・ フランシス水車 2 基
- ・ 発電機 2 基
- ・ 主変圧器
- ・ PLC、SCADA 等
- ・ 試験・試運転 等

尚、本事業の対象は水力発電所及び関連設備であり、ダム本体は対象外である。参考情報として当該水力発電所が接続されるダムは RDSM(半薄芯土盛りダム)、ダムの高さは約 50m を想定する。

(2)既設小水力発電所の改修(設備容量 10MW 以下)

① 水力発電所 B (仮称)

- ・ 頭部弁・制御システム
- ・ 取水トンネル、圧送管、サージタンク
- ・ フランシス水車、同期発電機
- ・ PLC、ガバナ、AVR
- ・ 30t 天井クレーン
- ・ 試験・試運転 等

尚、同既設発電所の基礎情報は以下を想定する。

- ・ 流量：6 m³/s
- ・ 落差：152.9 m
- ・ 設備容量：8.5MW
- ・ ユニットの配置：水平型
- ・ 同期発電機：9,500kVA、5.5kV
- ・ 稼働開始：1950 年代後半

② 水力発電所 C (仮称)

- ・ ガードバルブ・油圧制御設備
- ・ 非同期発電機、励磁システム
- ・ タービン
- ・ 遠隔制御機能付き中空ジェット弁(タービンバイパス)
- ・ PLC、遠隔監視装置
- ・ 冷却・散水設備
- ・ 12t 天井クレーン
- ・ 試験・試運転 等

尚、同既設発電所の基礎情報は以下を想定する。

- ・ 流量: 6 m³/s
- ・ 落差: 26.6m
- ・ 設備容量: 1.2MW
- ・ ユニットの配置: 水平型
- ・ 同期発電機: 1,480kVA、1.5kV
- ・ 稼働開始: 1960 年代前半

(3)運用・保守管理能力強化

- ・ タービン・発電設備の保守管理
- ・ 状態監視・予防保全
- ・ 設備延命化(リハビリテーション計画策定など)
- ・ ダム・発電統合運用(洪水・渇水時の運用検討など)
- ・ アセットマネジメント

※対象発電所、対象設備及び事業内容は現時点での想定であり、今後の調査結果等を踏まえ変更となる可能性があります。

- ・ 想定期間: 未定
- ・ 想定成果
 - ・ 再生可能エネルギー発電量の増加
 - ・ 設備稼働率の向上
 - ・ 運用保守管理能力の強化

4. 情報提供をお願いしたい事項

以下項目から情報提供いただける範囲でご回答いただけますと幸いです。**A 市場動向**

- ・ 類似事例
- ・ 市場規模
- ・ 参入企業状況

B 技術的選択肢

- ・ 活用可能な技術
- ・ 技術導入条件
- ・ メリット・デメリット

C 実施体制

- ・ 必要専門家
- ・ ローカルリソース活用可能性

D 調査・事業実施手法

- ・ 有効な調査手法
- ・ 実施アプローチ
- ・ データ収集方法

E 調査・事業実施するうえで想定されるリスク

- ・ 現地事情
- ・ 制度上の課題
- ・ 実施上のリスク

F 業務量・スケジュール

- ・ 想定人月
- ・ 想定期間・納期

想定案件規模(金額)コスト増加要因 G その他

- ・ 案件に対する関心
- ・ 案件対応できる時期(もしあれば)
- ・ 想定スコープに対するご意見

5. 回答にあたっての留意事項

- ・ 本 RFI への回答は任意です。
- ・ 回答に要する費用は回答者負担とします。
- ・ 回答内容は将来の調達参加資格に影響しません。
- ・ JICA は提出情報を内部検討に利用します。
- ・ 回答内容の全部又は一部が、後日の意見招請・プレ公示等において反映・公開される場合があります。

6. 提出方法

- ・ 提出期限:2026/11/30 (月)
- ・ 提出先:中東・欧州部 中東第一課

- 問い合わせ先： 赫多 Kakuta.Ryo@jica.go.jp
-

回答様式(別紙)

1. 組織情報

- 企業名
- 所属
- 担当者
- メールアドレス

2. 回答区分

- ☐ 市場動向
- ☐ 技術的選択肢
- ☐ 実施体制
- ☐ 調査・実施手法
- ☐ リスク
- ☐ 業務量
- ☐ その他

3. 回答内容

- ☐ 案件に対する関心

4. 参考資料(任意)

添付可